

令和 3 年 5 月 21 日

大阪大学日本語日本文化教育センター
『日本語・日本文化』編集委員会

『日本語・日本文化』第 49 号原稿募集について

以下の要領により原稿を募集いたします。

1. 掲載内容：日本語・日本文化等に関する未発表の研究論文・研究ノート・研究報告等であること。
2. 執筆資格：本センターまたは関係機関所属教員（非常勤を含む）及び『日本語・日本文化』編集委員会において適当と認められた者。
3. 原稿体裁：
研究論文：和文 20,000 字程度、欧文 10,000 語程度
研究ノート/研究報告等：和文 10,000 字程度、欧文 5,000 語程度

* A4 用紙に和文は 35 字×35 行、欧文はダブルスペース 30 行で印字。図表を含め上記限度内におさめること。

* 和文の場合、欧文による要旨 (A4 ダブルスペース 1 枚) を添付。

* 欧文の場合、和文による要旨 (800 字程度) を添付。

* 「注」の項は本文の末尾に置く。「注」番号は 1), 2), 3)・・・とする。

4. 原稿採否：提出された原稿の採否は『日本語・日本文化』編集委員会において決定する。なお、場合により、執筆者に対して原稿の修正を依頼することがある。
5. 申込み方法：令和 3 年 7 月 30 日（金）までに、①氏名、②種別（研究論文/研究ノート/研究報告等）、③題目（仮題も可）をお書きの上、『日本語・日本文化』編集委員会までお知らせください。

※研究論文と研究ノートについては、以下を目安にお考えください。

[研究論文] 独創性、新規性、実証性、論理性があるもの。その研究領域での当該研究の位置づけが明確に示されているもの。

[研究ノート] 速報性、発展性、独創性、有用性があるもの。将来の研究の基礎として、また中間報告として位置づけられるもの。

6. 原稿締切：令和 3 年 9 月 30 日（木）〈発行予定：令和 4 年 3 月〉

7. 原稿提出方法：原稿（本文と要旨）を電子ファイル（Word ファイルと PDF ファイル）で『日本語・日本文化』編集委員会宛てにメールで提出のこと。その際、メール本文に次の事項を記載のこと。

①氏名（ローマ字表記も併記のこと）

②自宅電話番号

③e-mail アドレス

④題目

⑤欧文タイトル

⑥内容種別（(1)～(3)のうち該当するものをお書きください）

(1)研究論文 (2)研究ノート (3)研究報告等

⑦『日本語・日本文化』に掲載された論文等は、原則として、すべて大阪大学リポジトリで公開されます。また、リポジトリ登録された論文等は、本センターのホームページからリンクが貼られます。何らかの理由でリポジトリでの登録を希望されない場合は、「阪大リポジトリへの登録を希望しない」と、メール本文にお書きください。

8. 問い合わせ先および原稿提出先：

『日本語・日本文化』編集委員 bulletin_editor@cjl.c.osaka-u.ac.jp

岩井茂樹（内線 5442）・小森万里（内線 5441）・山川太（内線 5453）